

歯科医師資質向上検討会について

1. 趣 旨

- 卒直後歯科医師の能力に格差が生じているため、臨床研修施設において統一されたプログラムの下で効率的な臨床研修を実施することが困難となることが予測されることから、「医療提供体制の改革のビジョン案（平成15年）」、「歯科医師国家試験制度改善委員会報告書（平成12年）」及び「歯科医師の需給に関する検討会報告書（平成9年）」を踏まえ、卒直後歯科医師の能力格差を是正することによって、臨床研修の円滑な実施を図り、持って国民に適切な歯科医療を提供することが必要となる。
- このような状況に鑑み、歯科医師の資質の向上を図るため、より適切な歯科医師国家試験の合格基準を検討することを目的とした本検討会を開催するものである。
また、この結果として、歯科医師国家試験合格率の乱高下の是正、さらには歯科医師数需給問題に関与し、歯科医師数の適正化に資することとなる。

2. 検討会委員

- 別紙のとおり。

3. 主な検討課題

- 歯科医師の資質を向上させるための方法について
- 歯科医師国家試験の合格基準について
- その他

4. 予 定

- 平成15年12月までに「歯科医師資質向上検討会」として報告書を取りまとめ、その後、医道審議会歯科医師分科会に報告する。

(別 紙)

「歯科医師資質向上検討会」委員名簿

新井誠四郎	日本歯科医師会専務理事
伊藤 学而	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科教授
鴨志田義功	鴨志田歯科医院院長
座長 黒崎 紀正	東京医科歯科大学歯学部附属病院長
斎藤 毅	日本大学教授
住友 雅人	日本歯科大学歯学部附属病院長
田中 義弘	神戸市立中央市民病院歯科部長
橋本 修二	藤田保健衛生大学医学部教授
森本 俊文	松本歯科大学総合歯科医学研究所教授